

宮城県よろず支援拠点 Webサイトからの案内ガイド

支援機関様向け資料（令和8年6月版）



「目の前の事業者さまへのご案内をお願いしております」

チラシを渡すだけ



事業者が後で迷い、行動が止まる

その場で一緒にWeb入力



その場で次のアクションが確定し、
支援機関への信頼が高まる

事業者の目の前で「次の一歩」を共に踏み出すことが、最大の支援です。

相談コース最適化マトリクス

マナビコース（スポット）

特定テーマの解決・情報収集

- ・ 補助金情報
- ・ SNS活用
- ・ 就業規則など

ジッセンコース（継続）

具体的成果の創出

- ・ 売上拡大
- ・ 資金繰り改善など

ヘンカクコース（中長期）

組織全体の抜本的改革

- ・ 中長期計画など

迷った時の「ジッセンコース」優先ルール！

「マナビかジッセンか迷う」「どの専門家がいいか分からない」場合は
すべて【ジッセンコース】へ。拠点が内容を精査し最適化します。
事業者の足を止めないための秘訣です。

検索から申し込み画面への直通ルート

🔍 みやぎよろず



ブラウザの検索窓にひらがな6文字を入力

トップ画面の赤いボタンをクリック

i まずは支援機関のPCか、事業者のスマホでこの画面を開いてください。

入力フォームの難所攻略と入力サポート

会社名

担当者名

電話番号

営業お断りチェック

☐ 経営相談の申し込みであること

コースとテーマの選択

ジッセンコースに申し込む

マナビコース（スポット相談）

担当者名

電話番号

営業お断りチェック

☐ 経営相談の申し込みであること

事業者への声かけ：「これは営業電話などを防ぐための確認事項ですので、チェックをお願いします」と一言添えてください。

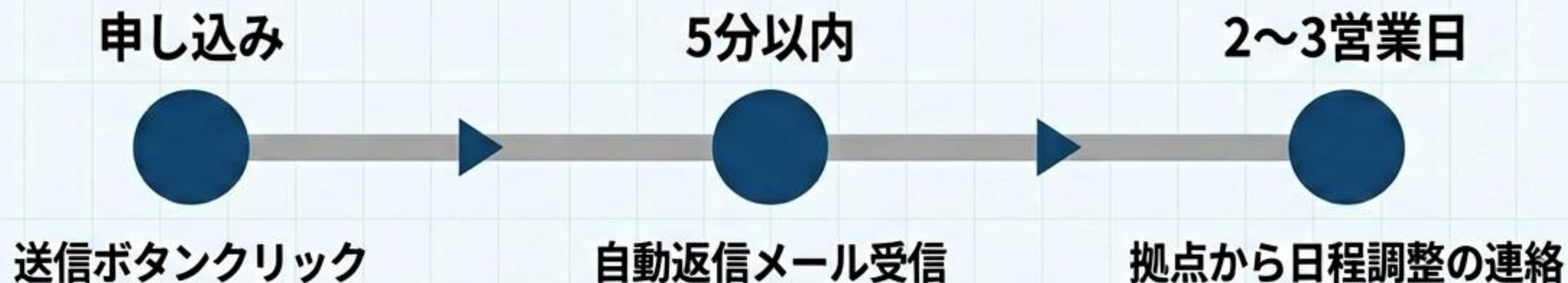
コースとテーマの選択

ジッセンコースに申し込む

マナビコース（スポット相談）

 マナビの場合は、事業者の要望に合わせて具体的なテーマ（補助金、契約トラブル等）を選択します。

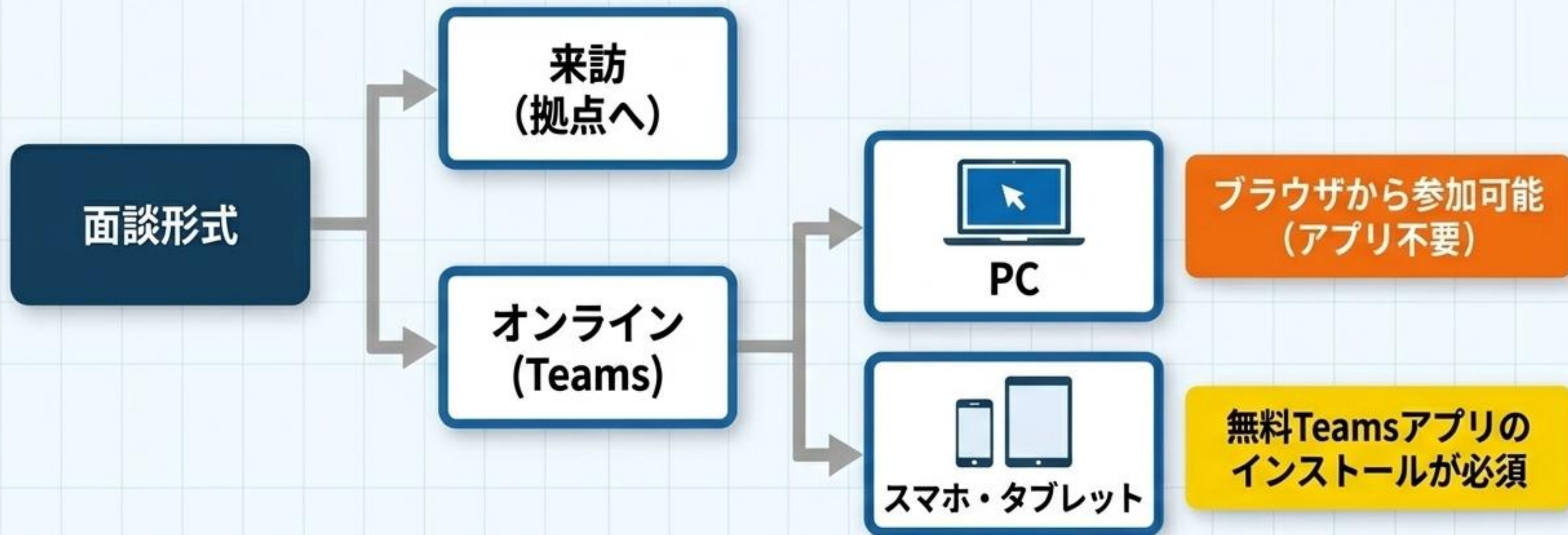
送信完了後のタイムラインと「5分ルール」



トラブルシューティング：5分ルール

送信から5分経過しても控えメールが届かない場合は、メールアドレスの入力ミスの可能性大。その場で再度入力からやり直すようお願いください。

ご面談形式について



ユーザー登録やログインは一切不要！拠点から送られるIDとパスワードのみでタップしてすぐ参加可能です。

「代表者参加」の原則と例外的な従業員参加

お願い事項



経営責任を明確にするための代表者参加

初回面談は必ず代表者本人が参加。
アドバイスを即実行し成果に繋げるため不可欠です。

代表者＋実務担当者（IT・経理等）の複数名参加を推奨！

例外的なケース

従業員のみ参加の
例外ツリー

従業員100名
規模の組織



代表者からの
明確な業務指示

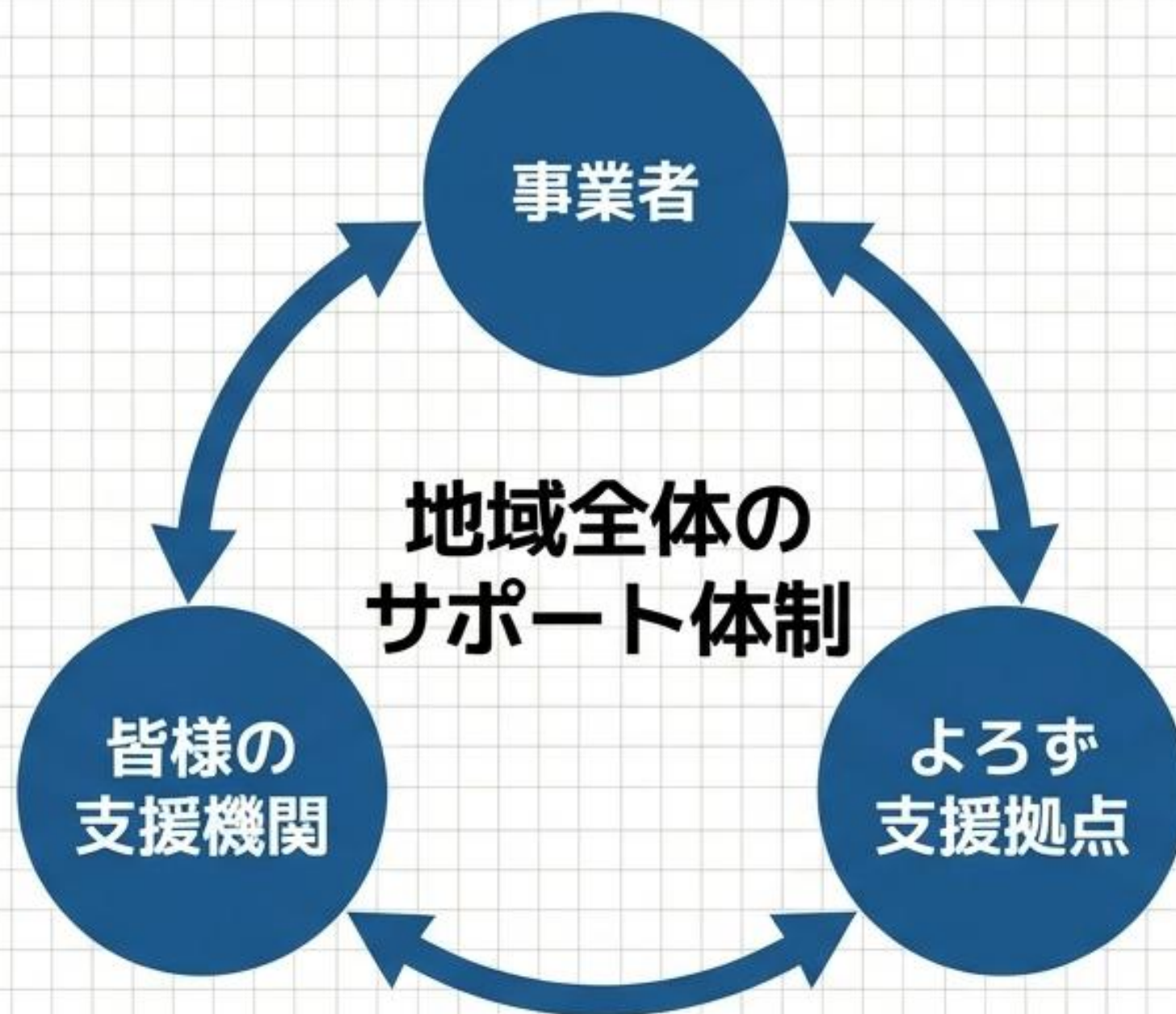


従業員のみ
参加OK



フォーム内の専用チェックボックスに入力必須。

支援の輪を繋ぐ「紹介元」の入力



フォームに、支援機関の名
ください。支援機関の名前
の登録をご入力ください。

紹介事業者（税込）	
支援機関の名前	
よろず支援拠点	

拠点と支援機関の間で情報共有がスムーズになり、
地域全体で事業者を支える「面」のサポート体制が構築されます

迷った時のバックアップ体制

☎ 022-393-8044

相談対応できない事業者さまの例

- ・ 支援対象外となる業種（風俗営業等）
- ・ 公序良俗に反する事業、またはそのおそれがある事業
- ・ 作業の代行や、企業マッチングは出来ません
- ・ 許認可等の事務手続きに関する相談は出来ません
- ・ 節税や税金計算に関する相談は税務署や近くの商工会でお願いします

<https://yorozu-miyagi.go.jp/shienkikan/#ryuuiten>

FAX・メールでの申し込み

公式サイトからPDF/Excelの申込用紙をダウンロード可能です。



皆様が自信を持ってご案内できるよう、我々も全力でバックアップいたします。